校長室だより第5号（令和7年4月28日）

GWとなり、世間では11連休という方もいると聞きましたが、学校は暦通りです。特に今日（4月28日）が休みならば4連休になるので、『欠席が多いかな？』と心配していましたが、多くの子どもたちが元気に登校してくれてとてもうれしいです。

先日の日曜日（4月27日）、小倉台中央自治会の定例総会に出席しました。場所は、本校体育館。自治会長より、挨拶を頼まれていたからです。体育館に一歩足を踏み入れると、大勢の人、人。急に緊張感が増し、挨拶を気軽に請け負ったことを少し後悔しました。

よく考えてみると、小倉小学校は千葉市の中でも規模の大きな学校の一つであり、本校児童が770人もいるのですから、世帯数が多いのは当然のことです。中央自治会だけで1500世帯近いと聞きました。

出席の多さから、小倉の街に住む皆様の関心の高さを知ることができました。この街をより住みやすい街にしていきたい、有事の時のためにも連携を深めていきたいという思いが伝わってきました。

引き続き、地域の皆様で、子どもたちを見守り育ててほしいと思います。それは、やがて小倉の街をさらに育て、発展させることにつながるはずです。

4月25日（金）に1年生を迎える会が行われました。1年生は6年生に手を引かれての入場でした。体育館の全校児童に迎えられ、嬉しそうにしている子、はにかんでいる子、緊張している子様々でした。

2年生の小倉小学校の行事の紹介とダンスがすてきでした。そして全校合唱『世界中の子どもたちが』が体育館に響き渡りました。

また、セーフティウォッチャーさんの紹介も行いました。セーフティウォッチャーさんは登下校時に通学路の危険個所に立ち、子どもたちの安全を見守ってくださっています。子ど

もたちが事故なく登下校できるのもセーフティウォッチャーさんのおかげです。今後も、子どもたちの安全・安心のためによりしくお願いします。